

おだやかな春の訪れと共に、桜の木には、早くも、新しい葉が芽吹き、生命の力強さを感じる今日の良き日。私たち新入生一七五名は、伝統ある春日部市立東中学校の入学式を迎えることができ、とてもうれしく思います。また東中学校の制服に袖を通し、門をくぐった時、僕たちは少しの緊張の中にも、これから始まる新たな生活への期待で胸がいっぱいです。

これまでの小学校生活では、陸上大会、運動会、長縄大会など、多くの行事を通して「どんなことにも、真剣に向き合い、高い目標に向かって挑戦すること」の大切さや楽しさを学ぶことができました。また、先生からは、「人は辛いことに一人で立ち向かうことは難しいけれど、仲間と支え合うことで、大きな力が生まれ、立ち向かうことができるようになる」という言葉をいただきました。ぼくにとって小学校での生活はとても楽しく、多くのことを学んだ6年間でした。

中学校では、新しい仲間と共に過ごす時間も増えます。これまで学んできたことを忘れずに、東中学校の新しい仲間と助け合つて、充実した3年間にしていこうと思います。

中学校は、進路を考える時期でもあります。人生で初めての大きな決断を自分自身でしなければなりません。明るく未来を切り開けるよう、自主自律の気持ちを持つて、3年間を大切に過ごしたいです。そして、高い目標に向かって挑戦し続けたいです。

新しい一步を踏み出すには、不安もあります。ですが、後悔のないよう、精一杯頑張りたいと思います。

校長先生をはじめ、先生方、そしてお父さん、お母さん、どうぞご指導よろしくお願ひ致します。